

(仮称) 地域 DX センター整備事業
設計・施工者選定第2回公募型プロポーザル
審査結果報告書

令和4年10月

(仮称) 地域 DX センター整備事業
設計・施工者選定審査委員会

1 交渉権者の選定

優先交渉権者 ジーク株式会社 東京店

交渉権者 なし

2 選定経過

(1) 選定方法

公募型プロポーザル方式を採用し、一次審査（書類審査）及び二次審査（プレゼンテーション及びヒアリング審査）の二段階審査方式で選定を行った。

専門的かつ公正な審査を行うため、学識経験者及び行政関係者により構成する「（仮称）地域 DX センター整備事業設計・施工者選定審査委員会（以下、審査委員会という。）」を設置し、審査委員会による評価により優先交渉権者を選定した。

なお、選定は公正かつ厳正な審査とするため、審査委員には参加者名を開示せず、各参加者に参加者番号を付与して実施し、優先交渉権者の選定後に参加者名を開示した。

(2) 審査委員会

審査委員会は、次の4名の委員で構成した。

委員長 不破 泰 信州大学 副学長

副委員長 古畑 久哉 塩尻市 産業振興事業部長

委員 藤森 茂樹 株式会社しおじり街元気カンパニー 社長

委員 古畑 耕司 一般財団法人塩尻市振興公社 理事長

(3) 開催状況等

日 時	内 容
令和4年 9月16日(金)	実施要領等の公開
令和4年 9月21日(水)	現場説明会
令和4年 9月27日(火)	質問書提出期限
令和4年 9月28日(水)	質問に対する回答期限
令和4年 9月26日(月)	参加表明書の提出期限
令和4年 9月27日(火)	参加資格結果通知
令和4年10月 5日(水)	提案書等の提出期限
令和4年10月12日(水)	審査会

(4) 応募状況

1 者から参加表明書及び技術提案書等の提出があった。

3 審査結果及び講評

この度、(仮称) 地域 DX センター整備事業 設計・施工者選定第2回公募型プロポーザルを実施したところ、1者から提案を得ることができました。短い提案期間の中で事業内容をよく理解された上での提案となっており、参加者のご尽力に対して心よりの謝意と敬意を表するところであります。

一次審査の書類審査では、審査委員が参加者の提案内容について、特徴、優れている点、劣っている点等について見解を述べ、意見交換を行った上で、各技術提案テーマの評価項目に従って評点を付す作業を行いました。

二次審査のプレゼンテーション及びヒアリングは、プレゼンテーション15分、ヒアリング20分の割り当てで、非公開にて行いました。

続いて行われた審査会では、まず審査委員が参加者の提案内容とプレゼンテーション及びヒアリングにおける特徴、優れている点、劣っている点等について見解を述べ、意見交換を行う中で、評価に関する観点の共有化及び評点を付す作業を行い、満場一致で参加者を優先交渉権者として選定する結論に至りました。

<講評>

【優先交渉権者：参加者番号68】

提案内容は事業の特性をよく理解していると認められ、プレゼンテーションも明快であり、ヒアリングに対する応答も的確で、審査委員からの評価と信頼を得た。

①稼働中の建物内における改修工事の実績やノウハウ、②短い履行期間の中で事業の実現性を担保する取組み体制、等が秀逸と判断され、審査委員の高い支持を得た。

ただし、基本設計の内容から機能を向上させる提案やプラン変更の提案等があり、必要性やコストの検証が必要と認められるので、審査委員会として早急に事務局と調整することを要望する。

加えて、建物が稼働中であることから施工計画についてもビル管理事業者や入居テナントとの綿密な調整が必要と認められるので、過去の実績にとらわれることなく、本業務に合わせた早急かつ丁寧な調整・説明・施工を審査委員会として要望する。

令和4年10月13日

(仮称) 地域 DX センター整備事業設計・施工者選定審査委員会
委員長 不破 泰